

光葉ワーキングクラブメールマガジン



<2021年 7月号>

169号 2021.07.01 配信

梅雨の晴れ間に初夏の暑さを感じ、2年目で日常になりつつあるテレワークに、若干余裕がでてきました。制約の多い毎日でも、気分転換にベランダでガーデニングをしたり、少しずつ何か楽しいことを見つけて、積み上げていくことが大切のように思います。

■同窓会だより

◆2021年度幹事会 6月19日(土) 11:00~12:00 学園本部館 3階大会議室

坂東眞理子理事長・総長、小原奈津子学長、八代尚宏副学長、伊藤純キャリア支援部長にご出席いただき、昨年は中止となった幹事会を2年ぶりに開催することができました。緊急事態宣言の解禁前日にもかかわらず、79名（幹事63名を含む）の出席でした。2021年4月、新たに開設された1年制の大学院制度を八代副学長にご紹介いただき、社会でご活躍されながら第一期生として入学された杉田智子さんと原田知子さんに入学までの経緯などをお聞きしました。引き続き、光葉都奨学金「大学院社会人入学者奨学金」を比護会長から授与いたしました。



<坂東理事長・総長 小原学長>



<杉田さん 会長 原田さん>



<2020、2021年度の新幹事さん>

◆光葉緑奨学金授与式 7月 9日(金) 12:20~12:40 学園本部館3階中会議室

■学園だより

◆「日本の未来、世界の未来 - グローバル社会に生きる責任」

“The Future of Japan, The Future of the World - The responsibilities of living in a global society”

日時：2021年7月10日（土）13:00 - 16:20

会場：Zoomウェビナー配信による視聴（事前登録制・先着500名）

言語：日本と英語（通訳あり）

申込：7月2日(金)までに以下の URL からお申し込み下さい。先着 500 名様に視聴用 URL をお送りします。 [お申し込みフォームはこちら](#)

◆6月25日（金）から4月の授業開始時と同様に対面中心での授業を行っています。

◆職域接種

学生や教職員を対象にワクチンの集団予防接種（7月 第1回、8月 第2回）を行う予定です。ワクチン接種は強制ではありませんが、日本の社会全体、大学全体としてこれ以上感染を広げないことがとても重要です。皆さんの正しい行動を期待します。との坂東眞理子理事長・総長、小原奈津子学長からのメッセージがありました。

■ 広げよう光の葉

佐々木 美穂 さん

1994年 生活科学科 管理栄養士専攻卒

「大学管理栄養士として27年、そして母校とのつながり」

私は、大学で取得した管理栄養士の国家資格を用いて、現在IMS^{イムス}グループ横浜旭中央総合病院で勤務している。昨年度からのコロナ禍で未だに予断を許さない状況下の医療従事者の一員である。病院の管理栄養士の仕事は、病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている患者、一人ひとりに合わせた栄養指導や給食管理、栄養管理を行う。患者の生活背景は様々で、裕福すぎて肥満である方もいれば、貧困がゆえに食事が糖質中心に偏り肥満になるなど様々である。また、昨今は高齢社会日本といわれるように、老々介護の夫婦の在宅訪問栄養指導を行うことも増えた。骨折して寝たきりになったおばあちゃんを、腰痛持ちのおじいちゃんが面倒を見ていることもある。

このような色々な生活様式の違う患者の栄養指導で心掛けていることは、一方的に栄養指導するのではなく、食事への思いを聞くことである。寝たきりのおばあちゃんは、お茶屋の娘さんなので、緑茶のとりみ茶と甘いゼリーを用意すると美味しいと笑ってくれる。生活習慣病を悪化させない事は大事であるが、どうして現在の食生活に至ったのか理由がある。その理由を聞いたうえで、その患者様が今より健康になれるために、一つずつ食行動を変えていけるサポートをしたい。

2年前にご縁をいただき、管理栄養士の就職説明会に呼んでいただいた。在学中にお世話になった石井幸江先生に久しぶりにお会いする事ができた。石井先生の昔と変わらないバイタリティー溢れるお姿に、学生の時の緊張感を思い出し、身の引き締まる思いだった。また2年前より母校卒業の管理栄養士 山上里佳（2020年卒）と仕事を共にしている。彼女の優しい中に芯の強い仕事ぶりに、母校の女性教育の成果を見ているようである。

母校の建学の精神「世の光となろう」は、私にとって、時には温かみのある光にも感じ、時には社会で働く中でまだまだ感じる女性の働きにくさに鼓舞する叱咤にも感じている。

昨年、長女が人間社会学部に入學した。コロナ禍で学生の学ぶ環境が大きく変化した。そのような中、母校のリモート授業への素早い切り替えは、親としてまた医療従事者として素晴らしいと感じた。長女は今年2年生。徐々に始まった対面授業に「授業、楽しかった」と夕食の時に話している。

最後に、光葉同窓会副会長 石川様とは、10年以上前に仕事の役に立てばと休みの日に参加していたカウンセリング勉強会で知り合いになった貴重なご縁であった。学び続けることを怠らない石川様のような先輩を見習いながら、私も微力ながら母校に恩返しができるよう、また人とのつながりのご縁に感謝して日々努力していきたい。

【End】